

報道関係者各位
プレスリリース

2023年10月20日
休暇村南淡路

**うずしおが渦巻く鳴門海峡でじっくり3年育てられた淡路島発ブランドふぐ
「淡路島3年とらふぐ」が旬
～休暇村南淡路では淡路島3年とらふぐのフルコースを11月1日より提供します～**

瀬戸内海国立公園に位置するリゾートホテル「休暇村南淡路」（兵庫県南あわじ市福良丙 870-1、総支配人 和田慎一）は、淡路島初のブランドふぐ『淡路島3年とらふぐ会席・プレミアム』を11月1日（水）より提供します。天然物にも引けを取らない品質で育つ淡路島3年とらふぐをフルコースでご用意いたします。



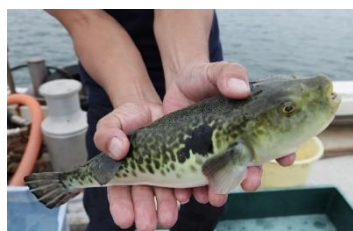
右から、1年物、2年物、左が3年物。「淡路島3年とらふぐ」

◆“とらふぐの揺籠”といわれる淡路島南端、福良湾で育つ「淡路島3年とらふぐ」

「淡路島3年とらふぐ」が育つ福良湾は全国のふぐ養殖場の中でも最も水温が低く、日本一潮の流れが速い鳴門海峡近く。そのため身がしまり、味は濃厚で、天然ものに引けをとらない品質にそだちます。一般に流通している「とらふぐ」は2年で出荷されるものが多い中、淡路島3年とらふぐは、生産者の卓越した養殖技術によりじっくりと3年の歳月をかけて育てられます。とらふぐは1.2～1.8kgもの大きさとなり、質・量ともに極まった極上のとらふぐに成長します。



1年目は、両手の手のひらに乗るサイズ



2年目になると両手の手のひらより大きくなります



3年目になると、身もしっかりして、両手で持つのもやっとのサイズに！

◆「淡路島3年とらふぐ」の生みの親

福良漁業協同組合組合長 前田若男さん

ふぐの生育を見ながら、与えるエサの量や品質を工夫したり、共食いをしないよう、一匹ずつふぐの歯を切ったりと手間暇をかけ、品質が高いふぐを育てます。前田さんが育てるのは「淡路島3年とらふぐ」の他、3月～5月に登場する「淡路島サクラマス」の養殖も評価が高く、年々話題になっています。



「3年とらふぐ」が育つ環境からは、
大鳴門橋が見える



◆全ての料理に淡路島3年とらふぐを使用した「淡路島3年とらふぐ会席 ～プレミアム～」

期間：2023年11月1日（水）～2024年3月24日（日）

料金：1泊2食付 33,600円～（税込・入湯税別）

※上記料金は1室2名様でご利用いただいた時の料金です。

※ご利用人数、お部屋タイプ、日程により変更になります。

【お献立】

- ・ふぐのひれ酒・ふぐ皮の梅肉和え・煮凝り・白子豆腐
 - ・ふぐの唐揚げ・焼きふぐ・ふぐ入り茶碗蒸し
 - ・てっさ※お1人様に20枚 ・てっちり・白子の天婦羅
 - ・ふぐ雑炊・香の物・季節のフルーツ・淡路島牛乳アイス
- ※すべての料理に「淡路島3年とらふぐ」を使用します。



◆ちょっとリーズナブルにふぐを楽しめる「淡路島 ふぐ会席」

期間：2023年11月1日（水）～2024年3月24日（日）

料金：1泊2食付 24,800円～（税込・入湯税別）

※上記料金は1室2名様でご利用いただいた時の料金です。

※ご利用人数、お部屋タイプ、日程により変更になります。

【お献立】

- ・ふぐ皮の梅肉和え・煮凝り・白子豆腐・てっさ※お1人様に14枚
 - ・ふぐの唐揚げ・てっちり ・ふぐ雑炊 ・香の物
 - ・季節のフルーツ
- ※てっさ、てっちりには「淡路島3年とらふぐ」を使用します。



◆休暇村南淡路 60 周年キャンペーン

○期間限定！

淡路島 3 年とらふぐを使用した「3 年ふぐのオニオンスープ」ウエルカムサービス

淡路島の冬のブランド食材「淡路島 3 年とらふぐ」。その「ふぐ」からダシを取って作るオリジナルの「3 年ふぐのオニオンスープ」を期間中、ウエルカムスープとしてご宿泊のお客様に提供いたします。

期 間 2023 年 11 月 1 日（水）～2024 年 3 月 24 日（日）

時 間 15：00～17：00（予定）

対 象 休暇村南淡路 ご宿泊のお客様

費 用 無料



○60 周年アニバーサリー「プラン 60」

休暇村南淡路開設 60 周年にちなみ、期間中に 59～61 歳のお客様に特別特典をご用意いたします。ご予約の際に「プラン 60」とお伝えください。

特 典 宿泊料金 600 円引き

記念としてオリジナルラベルワインプレゼント

期 間 2023 年 4 月 1 日（土）～2024 年 3 月 31 日（日）

対 象 59～61 歳のご宿泊のお客様

※他の特典との併用不可



◆休暇村南淡路

淡路島の南端。福良湾の高台にあり、鳴門海峡の海の幸、淡路島の大地が育んだ島の食材を、ビュッフェスタイルと季節の会席料理の 2 本立てで、四季折々にご用意しています。大浴場には塩化物泉でよく温まる南淡温泉を引き、潮風に吹かれ、絶景の鳴門海峡を眺めながら入浴できるのも魅力です。兵庫・大阪他、関西圏のお客様を中心に別荘感覚でご愛顧いただいています。また、口径 400mm の反射望遠鏡を備える天文館ポラリスを併設しており、晴天の夜にはナビゲーターによるスターウォッチングを実施しています。淡路島の南で、渦潮で地球の神秘を体感し、天体観測で宇宙の不思議を知る、ときめき創造をコンセプトにした宿です。

所在地：〒656-0503 兵庫県南あわじ市福良丙 870-1

総支配人：和田 慎一

URL：<https://www.qkamura.or.jp/awaji/>



◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35 か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。



国立公園
オフィシャルパートナー

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村南淡路 担当：川島・柴山

TEL：0799-52-0291 FAX：0799-52-3651

MAIL：kouho_pr@qkamura.or.jp